

茨城県産業技術イノベーション研究会 令和7年度 会員表彰受賞者

○生産プロセス・製品技術開発・職場環境改善部門

(順不同・敬称略)

	氏 名・ グループ名	企 業 名	所 属	代表者氏名	主 な 業 績
1	木村 大介 (きむら だいすけ) 川又 春輝 (かわまた はるき)	青柳工業(株)	技術グループ	大曾根 哲哉	磁場センサと小型マイコンを用いてコイル配線の極性を自動判定する検査治具を開発した。これにより、方位磁石を用いた手作業による課題を解消し、作業時間の短縮、判定精度の安定化、低コスト化につながることを期待される。
2	遠藤 洋 (えんどう ひろし) 東石 良治 (あずまいし りょうじ)	(株)関東技研	事業開発部	小野 洋伸	ドライアイス供給方法を工夫した小型卓上霧箱*2タイプを開発した。これにより、従来課題であったドライアイスの入手性や温度維持、充填作業の難しさを改善し、卓上で自然放射線の飛跡を手軽かつ安定的に可視化・観察できるようになった。

*霧箱 放射線が通過した跡（飛跡）を可視化する装置。アルコール蒸気を冷却して過飽和状態をつくり、そこに放射線が通過して空気をイオン化すると、その通り道に蒸気が凝縮して白い飛跡として可視化される。

○ものづくり現場を支える高度技能部門

該当なし